



矢島 尚議員

町営住宅改修と貸出しの考え

整備計画を策定し建替えより取壊しと集約

質問・・・老朽化した町営住宅の改修計画は。教員住宅を子育て世代専用として貸出しの考えはないか。

町長・・・整備計画を策定し、建替えより老朽化したものは取壊し、入居数に合わせた集約を進める。

総務課長・・・計画は昨年度から、5カ年で進めている。利用がない教員住宅は一般に貸し出す方向。空地を移住定住用地にする事も考えたい。

子育て世代に貸出すには間取りが手狭で難しい。

公共施設のトイレについて

質問・・・公共施設のトイレ洋式化を。

町長・・・生涯学習施設で洋式化していないのは、31カ所。まず学校優先で順次、洋式化を進める。

通学路の危険箇所

質問・・・通学路の危険箇所改善状況は。

教育長・・・各学校から危険箇所を上げてもらい視察を行い、冊子を作成し関係機関に改善要望を出している。昨年度16カ所を国県町に要望し、町管理下にあるものは迅速な改修が必要と考える。

町長・・・歩道がない危険箇所への要望書内容には、運転手側への注意を施すような車道と歩道のすみ分け、色や警告灯などを要望しているか。



建設課長・・・各区長集落組合長からの要望も勘案しながら県の専門委員の方と立会い、また諏訪建設事務所のアドバイスを受けながら児童、生徒、高齢者の立場を考慮し進めている。またドライバー側への啓発も安協などを通している。



川合弘人議員

デマンド交通「すずらん号」の事業を拡大し、土日運行を

前向きに検討する

質問・・・デマンド交通について、コースの見直しなど事業の拡充を検討してはどうか。「土日運行」の実施を。

町長・・・現状分析と将来予測を加味し、拡張する方向で前向きに検討したい。

質問・・・JR富士見駅を発着点に、町内の観光施設を巡り、小淵沢駅まで運行する「リゾート周遊バス」を検討してはどうか。

中の観光圏事業として、小淵沢発のリゾートバスの富士見駅経由と富士見発の周遊バスを検討する。実現できればと考えている。

テレワーク構想の将来ビジョンは

質問・・・テレワーク事業のベースとなる通信環境の支援体制と将来ビジョンは。高速の通信環境などの整備、支援態勢は十分か。

町長・・・通信速度、品質、セキュリティに関して、東京の大手システム会社と提携して通信インフラを整備する。日本再生、地方創生の最有力手段がテレワークだと考え、推進する。

質問・・・テレワークは就業の新しい形、働き方を提案している。町の総合力が試される事業ではないか。

町長・・・テレワークに

は二つのパターンがある。ホームオフィスとグループで仕事を進める形の両面作戦をとっている。ただ、ホームオフィスの物件が少ない。空き家を探すことに力を入れる。

メガソーラー開発計画

質問・・・大規模太陽光発電施設の開発計画は町内に何件あるか。

町長・・・塚平用地と広原財産区内の2件。他は候補に上がっているが、はつきりした動きではない。

質問・・・景観保全条例の改正や、ガイドラインを設ける考えは。

町長・・・中小ソーラーは富士見では大きな問題になっていない。今後新たな条例を作っても増えない。1年間ほどようすを見させてほしい。